

はなみずき

第8号
(平成23年1月号)

済生会千里病院 スケジュール

※開催スケジュールは変更になる場合があります。予めご了承ください。



■大阪府AED・BLS講習会

【開催場所】 済生会千里病院東館3階講堂
平成23年1月12日(水)、2月16日(水)、3月9日(水) 9:00～13:00開催※予定

■肝臓病消化器病教室

平成23年2月、4月、6月、8月、10月、12月開催※予定
2月のテーマは、「便潜血と大腸ポリープ」(予定)です。
日程、講師等が決まり次第、ホームページ、院内掲示板等でお知らせします。

■第43回登録医会総会並びに学術講演会

平成23年3月17日(土)開催※予定

■糖尿病教室

平成23年1月17日(月)開催※予定 ※1月のみ第3日曜日13時～
平成23年2月7日(月)開催※予定
平成23年3月7日(月)開催※予定

■セカンドオピニオンについて

他の病院で治療を受けられている方が、当院の医師に意見を聞きたいというご希望に応える為に、セカンドオピニオン外来を行っております。

【お問い合わせ】
1階総合受付カウンター(医事課)

■患者さんへのお願い

- 療養環境向上の為、敷地内禁煙となっておりますのでご理解いただきますようお願いいたします。
- 携帯電話のご利用は「携帯電話エリア」にてお願いします。なお職員が使用しております携帯電話(赤色ストラップ付)は、一般の携帯電話とは異なるものです。



明けましておめでとうございます。
新しい年を迎えて職員一同気持ちを新たに、本年も地域医療に貢献するため誠心誠意頑張っております。
昨年4月には診療報酬の改定がありました。DPC病院として高い機能評価係数の獲得のため努力してきました。急性期看護補助体制の構築のため、看護部門は精力的に働きました。またメディカルクラークを外来に配置する医師事務補助体制の充実も進んでいます。そのため外来診察室にはメディカルクラークがついて医師の事務作業を補助しています。ご理解のほどお願いします。
9月からは卒後臨床研修評価機構の審査を受け、認定病院となりました。初期研修医のための研修教育がすぐれている施設であることが認められたものです。これからもより充実した教育研修を図り、患者さんに信頼される医師として成長することを目指します。
今春も各診療科に多くの有能なスタッフを迎えることが出来そうです。
済生会千里病院は地域の中核病院として、また救急医療の中核として皆様の期待に応えるため、これからも研鑽してまいります。
今年もよろしく申し上げます。

院長 林 亨

当院ご利用案内

済生会千里病院の理念

「心のこもった医療」 基本方針

- 私たち、済生会千里病院の職員は、
1. 窮境にある人々の医療を積極的に支援します。
 2. 安全で良質な医療を心をこめて提供します。
 3. 医療の透明性とアカウンタビリティ(説明責任)に忠実である病院を実現します。
 4. 地域の中核病院として、また救急医療を含む急性期医療の実践により地域医療に貢献できる病院を実現します。
 5. 常に研鑽を積み、最高、最適の医療を追求します。

職員の信条
私たち職員は、患者さんのために、地域のために、心をこめて最高最適の医療を提供します。

個人情報保護方針について

個人情報保護法の趣旨を尊重し、患者さんの個人情報を厳重に管理し、これを担保するために「個人情報保護方針」「個人情報保護規程」「個人情報保護計画」を定めております。

患者さんの権利と責務

(患者さん—医療者のパートナーシップの強化)

1. どなたにでも常に人格を尊重し、良質で安全な医療を公平に提供します。
2. あなたの病気やその診療について、わかりやすい言葉で詳しく説明をするよう努めています。もし、わからないところがあれば質問してください。
3. あなたが気になること、疑問に思うこと、希望することなど、遠慮なくご相談ください。
4. 他の医師の意見(セカンド・オピニオン)や他の医療機関に転院を希望される場合は、おっしゃってください。
5. 治療方法などをご自分の意思で決めていただけるよう、十分な説明と情報提供を行います。
6. 診療の過程で得られた個人情報の秘密を守ります。また、病院内での私的な生活が、可能な限り他人にさらされず、乱されないように努めます。
7. 良質な医療を提供するため、あなたの健康に関する情報をできるだけ正確に伝えていただくようお願いします。
8. すべての患者さんが適切な医療を受けられるように、他の患者さんの診療に支障をきたさないよう、ご配慮をお願いします。
9. お互いに理解を深め、ともに治療を進めていきましょう。

診療受付時間

☆月～金曜日	初診 8:30～11:30	12:30～14:30
	再診 8:30～11:30	12:30～14:30
☆土曜日	初診 8:30～11:30	
	再診 8:30～11:30	

☆専門外来 12:30～14:00(診察日は異なります)
(乳腺外来・大腸肛門外来・その他、詳しくは総合受付まで)

☆乳児健診 13:00～13:15(火・木 予約制)
予防接種 14:30～15:00(火・木 予約制)

☆禁煙外来 予約制(お問い合わせは内科外来まで)

☆吹田市国保健康診査
完全予約制(毎週土曜日 受付午前9:00～11:00
第5週目はありません)(お問い合わせは、電話か総合受付まで)

初診の方で紹介状をお持ちでない方には、別途特定療養費として2,100円をいただきます。歯科・口腔外科、耳鼻咽喉科、心療内科、神経内科への受診は、予約の上紹介状が必要となります。

医療相談窓口

患者さんやご家族の方々から様々なご相談をお受けしています。誰に相談していいかわからないことがあれば、まずは医療相談窓口にご相談ください。

- (1) 医療に関すること
 - (2) 当院での受診に関すること
 - (3) 病院に対するご意見、ご要望、苦情等について
 - (4) 個人情報保護に関すること
 - (5) 医療安全に関する相談について
- などについてご相談を受けております。

大阪府AED・BLS講習会

講習会では、AED(Automated External Defibrillator、自動体外式除細動器)の使用方法和、胸骨圧迫(心臓マッサージ)と人工呼吸からなる基本的な心肺蘇生法(BLS)をマネキン人形を用いた実習を通じて学んでいきます。

【開催場所】 済生会千里病院 東館3階
【お問い合わせ先】 大阪ライフサポート協会事務局
TEL06-6370-5883(10時～17時)

地域支援センター

福祉相談室・在宅支援室

病気に伴う様々な問題について、専門の医療ソーシャルワーカーが患者さんやご家族からのご相談をお受けしています。

地域医療連絡室

地域の医療機関と患者さんの紹介や逆紹介について連絡調整を密に行います。かかりつけ医についてのご相談もお伺いします。

入退院管理室

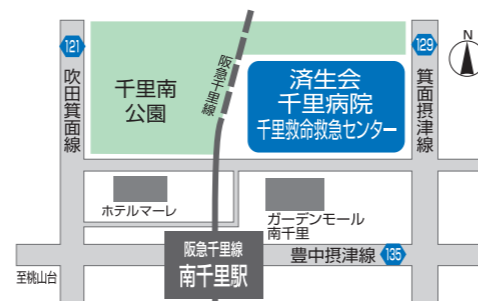
安心して入院生活をおくっていただけるよう、入院についてあらゆるご質問にお答えして、患者さんとのコミュニケーションを大切にしております。



社会福祉法人
恩賜財団大阪府済生会吹田医療福祉センター
大阪府済生会千里病院

広報誌ホームページ委員会(経営企画室) 発行(年2回/1月1日・7月1日発行)

〒565-0862 大阪府吹田市津雲台1丁目1番6号 TEL.06-6871-0121(代)
ホームページ <http://www.senri.saiseikai.or.jp/>



坐骨神経痛について

坐骨神経やこれを構成する腰椎神経が圧迫されたり炎症が波及したりすると下肢の後面に痛みやしびれ感などを生じ、症状名として坐骨神経痛と呼んでいます。腰痛を伴うことが多いですがまったくないこともあります、また下肢の筋力低下など神経症状を伴うことがあります。

坐骨神経痛を引き起こす疾患は20～50歳代では腰椎椎間板ヘルニアが多く、それ以上の年齢では腰部脊柱管狭窄症、変形性腰椎症、脊椎骨折後の変形などが増えてきます。時には脊椎や脊髄の腫瘍、化膿性脊椎炎や脊椎カリエスといった感染性疾患が原因のこともあります。まれな例では骨盤内の腫瘍の拡大や坐骨神経自身の腫瘍や炎症が坐骨神経痛を起こすこともあります。

坐骨神経痛の治療は原因疾患の治療を行うこととなります。椎間板ヘルニア、狭窄症などで原因が確定できる場合は一般に治療に反応しやすく、腫瘍性疾患や感染症では治療が困難なこともあります。MRI検査を行えば診断がつくことが多いので、坐骨神経痛のために日常生活や就業に支障があるときには、整形外科を受診し治療方針を相談されることをお勧めします。椎間板ヘルニアでは積極的に治療を行うことで早期に社会復帰できることがわかっています。腰部脊柱管狭窄症でも状態に応じた治療法の選択が可能ですので正確な診断を行うことがまず重要となってきます。タイミング良く治療を行うことで痛みが軽減するだけでなく神経障害を回避することも多く経験するところです。

坐骨神経痛のほとんどは原因疾患の治療により改善します。整形外科専門医の診察を受けられることをお勧めします。

**ワンポイント
アドバイス**

主任整形外科部長兼
病歴管理室長
より

坐骨神経痛に以下の症状があるときはぜひ受診されるようお勧めします。

- 殿部～大腿の痛みが2週間以上持続し日常生活や就業に支障があるとき
- なにもないところでつまずく。足の感覚がない、足指にうまく力が入らない。
- 歩行中しびれ感や痛みが強くなり休憩すると改善する。
- 5～10分くらい立っていると殿部～大腿の痛みやしびれが強くなってくる。
- 排便、排尿の感覚がなくなった。

■医師の紹介

**主任整形外科部長兼病歴管理室長
庄司 恭之 (しょうじ やすゆき)**

【プロフィール】

- 専門分野：脊椎外科
- 主な経歴：大阪市立大学卒業（1983年卒）
府立身体障害者センター附属病院
淀川キリスト教病院
医誠会城東中央病院
- 所属学会：日本整形外科学会専門医
日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医
日本整形外科学会認定リウマチ医

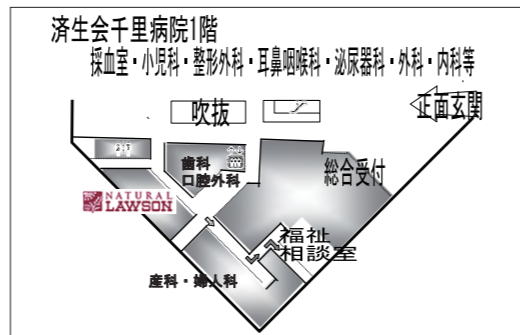
無料低額診療事業をご存知ですか？

当院は、社会福祉士等の資格を持ったソーシャルワーカーが6名勤務し、病気に伴って起こるさまざまな課題について、相談をお受けしております。

- 例えば、①病気になったけれど医療費が払えない。
②介護が必要になったけれど、介護保険はどうしたら使えるの？
③体が不自由になったけれど、助けてくれる制度はある？
④退院後は自宅に帰って往診を受けたいけれど、調整してくれるの？
⑤退院といわれたけど、自宅ではむずかしいと思うから困っている。
⑥転院したいので、転院先を紹介してほしい。
⑦その他、どこに相談すればいいのか分からないこと。
などの相談に応じております。

特に当院は、社会福祉法人立の病院として、「無料又は低額な料金で診療を行う事業」の実施施設です。医療費については、当院の規定により、事情に応じて減額や免除することができます。あきらめないで、どうぞ、ご相談下さい。

ご相談は、福祉相談室まで。月～金の午前9時～午後4時、土曜は9時～12時。秘密は厳守し、相談料は保険請求できるもの以外は無料です。



■医療の提供の結果に関する事項(厚生労働省「医療広告ガイドライン」第3.5.(12))

項目	単位	H21年 10月	11月	12月	H22年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
新入院患者数	人	776	734	756	727	681	751	706	733	817	776	767	727
退院患者数	人	796	693	808	679	686	738	726	707	832	782	766	729
在院患者数(24時現在)	人	8,786	9,111	9,059	9,212	8,577	9,296	8,964	9,298	9,033	9,439	8,917	8,643
1日平均在院患者数(※1)	人	309.1	326.8	318.3	319.1	330.8	323.7	323.0	322.7	328.8	329.7	312.4	312.4
平均在院数(※2)	日	11.2	12.8	11.6	13.1	12.5	12.5	12.5	12.9	11.0	12.1	11.6	11.9

*1～退院患者数+在院患者数(24時現在)を暦日数で割ったもの *2～在院患者数(24時現在)を(新入院患者数+退院患者数)／2で割ったもの

当院の活動紹介

■肝臓病・消化器病教室

- 第50回 平成22年8月23日(月) 「採血データのよみ方について」
- 第51回 平成22年10月22日(金) 「メタボリックシンドロームと肝臓病について」
- 第52回 平成22年12月13日(月) 「お酒と肝臓について」

2ヶ月に1回のペースで開催し、毎回当院の医師・看護師・薬剤師・管理栄養士など専門スタッフがサポートし、肝臓病や消化器病の説明や療養指導などを行っています。

■母親教室

3階デイルームで月2回(第1木・第3土)開催し、助産師が妊娠後半期のマイナートラブルや分娩経過・入院方法について解りやすくお話しております。ご家族様の参加もお待ちしております。ご予約・お問い合わせは産婦人科外来まで。

■看護部卒後1年目研修

当院では、さまざまな卒後経年別研修を計画的に実施しています。とくに卒後1年目研修では“専門職業人としての必要な知識・技術・態度の習得”“自己の看護に対する考えを明確化”“社会人としての基本的な接遇を実践することができる”を目標に、年間8回の終日研修を実施しています。

研修内容は多岐に渡りますが、教育委員が毎回の研修を評価し、新人看護師たちの様子を見ながら次回の計画を修正するなどしています。今年度は初の野外研修を行いました。リフレッシュやチームワークを目的に、病院北隣の千里南公園で行った大縄跳び大会には教育委員も参加し、みんなで爽やかな汗(汗)を一杯かきました！

また、別の回では、救急対応のロール・プレイングを実施しました。様々な急変の場面を想像することで、急変に対する不安の軽減や自分が何をすればよいのか理解できるような内容です。これからも新人看護師たちの成長を支援していきたいと思っております。

救急看護認定看護師の指導の下、救急対応ロール・プレイング

■平成22年度 登録医会秋季研修会並びに学術講演会

- ・日時：平成22年9月11日(土)
- ・場所：千里ライフサイエンスセンター 5階ライフホール

第1部

演題 「肺癌の化学療法」
～最近の話題～
講師 済生会千里病院
呼吸器内科部長 船越 俊幹

第2部

演題 「冠動脈疾患の制圧を目指した脂質異常異常症治療のトピックス」
講師 大阪大学医学部附属病院
循環器内科 病院教授 山下 静也



■糖尿病教室

- 平成22年7月5日 「糖尿病と皮膚病」「シックデイについて」
- 平成22年8月2日 「フットケアについて」
- 平成22年9月6日 「糖尿病の薬物治療について～新薬について～」
- 平成22年10月4日 「低血糖について」「糖尿病の治療」「尿検査について」
- 平成22年11月1日 「糖尿病の運動療法」「シックデイについて」
- 平成22年12月6日 「年末年始も食事療法～おせち料理のカロリー知ってますか?～」

■DMAT活動報告

- 日本DMAT・大阪DMAT活動報告 (H22.11月現在、日本DMAT 4チーム・大阪DMAT 4チーム) =院外活動=
- 平成22年7月28日、29日 日本DMAT近畿地方会訓練 兵庫県災害医療センターにて
- 平成22年9月1日 広域医療搬送実働訓練 静岡県航空自衛隊浜松基地にて



- 平成22年9月9日 大阪国際空港緊急計画連絡協議会医療部会主催第1回勉強会 大阪空港事務所にて
- 平成22年10月28日 大阪国際空港緊急計画連絡協議会医療部会主催第2回勉強会 大阪空港事務所にて
- 平成22年10月12日 平成22年度京都府・京都市国民保護共同訓練 国立京都国際会館にて
- 平成22年10月16日 神奈川県川崎市立川崎病院 NBC訓練
- 平成22年10月25・26日 統括DMAT研修 東京都立川市国立災害医療センターにて
- 平成22年11月4日 大阪国際空港航空機事故総合訓練 大阪国際空港 第7エプロンにて
- 平成22年11月10日 豊能地区3市2町合同防災訓練 箕面市スカイアリーナにて
- 平成22年11月11日～15日 第18回APEC首脳会議災害医療対応の為DMAT 1チーム出動



- =院内活動=
- 平成22年11月5日 パキスタン大洪水被害医療支援活動報告会 東館3F講堂にて

■DMATとは■

災害急性期に活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医師、看護師、調整員により構成される災害派遣医療チームです。日本DMATおよび大阪DMATの登録チームを擁しています。